

「令和 4 年度食品安全委員会運営計画（案）」に関して

御提出いただいた御意見及び御質問

○今村専門委員から（資料 1 - 1、P 1、第 1（2）① a 関連）

【質問内容】

「その他の評価ガイドライン（評価指針、評価の考え方等）の見直しの要否を検討する」とあるが、具体的にどのようなことが懸案になっているか、教えていただきたい。

「遺伝子組換え食品（種子植物）の安全性評価基準」（平成 16 年 1 月 29 日食品安全委員会決定）の改正を検討するとあるが、平成 16 年の安全性評価基準は厚生労働省の安全性評価基準の内容を引き継いでいるものである。

今村は「遺伝子組換え食品（種子植物）の安全性評価基準」を作成した厚生労働省の担当者の一人であり、当時の評価ガイドライン作成の経緯を知る者として、今回の見直しで何を議論しようと考えているのか、ご説明いただきたい。

○今村専門委員から（資料 1 - 1、P 4、第 3 2 関連）

【質問内容】

「ベイズ統計学に基づく手法の導入について～」とあるが、現在、どういうことが議論されているか、もう少し詳しく教えていただきたい。

欠損値処理にベイズ推計を使っているのか、ベンチマークを作るのに何か事前確率を使ってベイズ推計をしているのか、それとも直接ベイズ推計を何かに使っているのかを教えていただきたい。

事前確率を入れた「ベイズ統計学」と事前確率を入れない「既存統計学」とでは、結果に大きな差が生じるため、この点を確認させていただきたい。

○北見専門委員から（資料 1-1、P 8、第 6 3（4） 関連）

【質問内容】

食品安全委員会の運営計画として「3（4）報道関係者の意見交換」を新設し、意見交換を密に行うことは非常に有意義かと存じます。

一方、若い方を中心に、情報収集源がテレビや新聞等の媒体からインターネット（検索サイト、YouTube、SNS 等）へ移行している印象がございます。

インターネット上の情報発信者への情報提供や意見交換等は検討されておりますでしょうか。